

三重県尾鷲市 地域おこし協力隊



【名 前】戸田 昌良（とだ まさよし）
【年 齢】50歳
【出身地】栃木県(那須塩原市)
【転出地】名古屋市
【活動期間】令和4年8月～
【前 職】物流総合職
【活動ミッション】移住・定住促進

活動内容の紹介

●紹介①

・定住移住サポート・空き家バンク
22年8月より、おわせ暮らしサポートセンターにて空き家バンクの業務を中心に、移住者希望者や空き家の大家さんなどの相談を受けております。
着任して1年半ほど経ち、移住希望者や空き家の大家さんに様々なアドバイスができるようになりました。
空き家でお悩みでありましたらお気軽に声を掛けてください。

●紹介②

・ホームページリニューアル
着任にして空き家バンクのホームページをリニューアルしました。
以前は視認性の悪いホームページでしたが、説明のイラスト化や物件の詳細検索の追加などをおこないました。
今後は他のコンテンツを充実させて、より見やすいホームページに改修していきます。

●紹介③

・チャリで周ろうグルリとOwase
自転車で尾鷲を知ってもらうツアーを行います。自転車とはいえ、eバイク(アシスト付自転車)なので楽々と周れます。
市内の方もお気軽にお問い合わせください。
自動車では見落としていた尾鷲の魅力が発見できます。

協力隊に応募したきっかけ

名古屋に転勤直後から、いつかは緑のある所へ移住したいと漠然と思っていました。

21年、年末年始に初めて尾鷲を訪れ市内を回りました。最終日、三木浦に立ち寄り夫婦でその自然や雰囲気を大変気に入って、紆余曲折あり『空き家バンク』に掲載された三木浦の家を購入しました。自然だけではなく人々も暖かく、早い段階で移住しようと決めておりましたので、仕事を検討しているところに協力隊の募集を目にしました。
移住経験者、空き家バンク利用経験者としてミッションの力になれると思い応募致しました。
移住した結果、緑だけではなく海の青がついてきて幸せな非日常的な日常を送っています。

抱負・任期後の目標

あまり表に出ていませんが、おわせ暮らしサポートセンターの内部業務を整えています。
空き家バンクの仕組みや管理方法など、長年の運営で見直さないといけない部分があります。
そこを少しずつ整え、次の運営にバトンタッチできるよう努力しています。
退任後はオンラインで就業できる業種を目指しています。空き家バンクのホームページを作成したようにWEB制作など中心とした個人事業主を目指しています。パソコン関係でお悩みの方、解決できる悩みがあるかもしれません。お声掛けください。

連絡先

活動の様子を発信しているSNS、ブログなど

- ・おわせ暮らしサポートセンターホームページ
<https://owasegurashi.xsrv.jp/>
- ・おわせ暮らしサポートセンターInstagram
<https://www.instagram.com/owasegurashi/>